

◆◇=====◆◇
子どもファーム・ネット通信 No.37

2011年12月19日発行

子どもファーム・ネット 公式ホームページ
(<http://www.kodomofarm.net/>)

◆◇=====◆◇
この度の東北地方太平洋沖地震・大津波等で被災された地域の皆様に心よりお見舞い申し上げます。

【インデックス】

1. 子どもファーム・ネット ホームページ
受賞者決定！「ごはん・お米とわたし作文・図画コンクール」
2. 田植え→収穫→ごはんうどん 児童と共に6次化
／筑紫野市立阿志岐小、JA筑紫 地域挙げ食育 まつりで好評
(2011/12/07 日本農業新聞 北九州版)
3. 米を食べ比べ 食味の違い実感／愛知・安城市の小学校
(2011/12/08 日本農業新聞・東海)
※全国各地の小・中学校やJAでの食農教育活動を取り上げた
ニュースを紹介します（日本農業新聞の記事から）。

◆◇=====◆◇

◆◇=====◆◇
1. 子どもファーム・ネット ホームページ
受賞者決定！「ごはん・お米とわたし作文・図画コンクール」

◆◇=====◆◇
JA全中は1日、小・中学生が、毎日の食事での思い出や家族とのコミュニケーションなどを表現する第36回「ごはん・お米とわたし」作文・図画コンクールの審査結果を発表しました。

最高位の内閣総理大臣賞は、作文部門で中村早希さん（宮城県涌谷町立涌谷第一小学校6年）の「ありがたいねえ。」、図画部門は松本日菜さん（広島県尾道市立向東小学校4年）の「田植え歌にのって」がそれぞれ受賞しました。

また、東日本大震災に関わる秀逸な作品として、色川智香さん（宮城県仙台市立寺岡中学校2年）の作文を「審査員特別賞」に選びました。

受賞作品の一部は、子どもファーム・ネットのホームページでご紹介しています。是非ご覧ください。

詳細はこちら http://www.kodomofarm.net/news/111207_01.html

◆◇=====◆◇
2. 田植え→収穫→ごはんうどん 児童と共に6次化
／筑紫野市立阿志岐小、JA筑紫 地域挙げ食育 まつりで好評
(2011/12/07 日本農業新聞 北九州版)
◆◇=====◆◇

福岡県筑紫野市立阿志岐小学校は2011年度、JAグループ福岡が米消費拡大に向けて開発・販売する「JA博多ごはんうどん」作り
に、稲作体験から挑戦した。テレビ番組の企画の中で取り組み、筑
紫野市農業青年会、JA筑紫がサポートした。炊いたご飯と米粉を
加工し、完成したオリジナルごはんうどんは、JA筑紫本店で行っ
たJAふるさとまつりで、100食を来場者に無料で振る舞った。子
どもらの食育活動を、地域一体となった6次産業化にまで発展させ
た。

JA福岡中央会を仲立ちに、地元農業青年会とJAの呼び掛けで、
阿志岐小学校の2年生と5年生約80人と、TNCテレビ西日本「ぐるぐ
るアース」出演者が取り組んだ。

同校の児童やテレビ出演者らは、6月の種まきから活動をスター
ト。同校近くの田んぼ12アールで、田植えと草取り、かかし作りにも
挑戦。10月中旬に稲刈りし「ヒノヒカリ」約600キロを収穫。児
童らは刈り取り後に落ちた稲穂も丁寧に拾い集めるなど、食物の大
切さを学んでいた。

11月上旬に「ごはんうどん」を同校体育館で試食。うきは市の
(株)栗木商店に加工を委託し、約30キロの白米から450食が完成。
児童は「もちっとして、おいしい」「ご飯の味がする」と、笑顔だ
った。

お披露目したJAふるさとまつりの来場者からは、販売先の問い
合わせが数多く寄せられ、試食振る舞いも大好評だった。地元農業
青年会の平嶋健太郎会長は「子どもらに安全・安心な米作りや食育
を伝えることができ、充実した活動だった」と話す。

JA営農生活部農業振興課の中野良彦さんは「子どもらに食の大
切さを知ってもらう機会にもなり、地元農家の協力を得ることで、
実現できた。地域との交流が広がった」と手応えを感じていた。
(福岡・筑紫)

◆◇=====◆◇
3. 米を食べ比べ 食味の違い実感／愛知・安城市の小学校
(2011/12/08 日本農業新聞・東海)
◆◇=====◆◇

【あいち中央】安城市立里町小学校の5年生122人が、実習田で育
てた米「あいちのかおり」を試食した。他の米との味の違いを学ぶ

ため、「コシヒカリ」「ミルキークイーン」を加えた3種類を用意し食べ比べた。

児童はじっくりと色や香りを観察したり、すぐに食べて味わったりし、「おいしい」という声が会場の体育館に響いた。「コシヒカリとあいちのかおりは、ほとんど違いが分からなかった」と話す児童もいた。

同校の岩崎正樹校長は「地元農家の協力で、子どもたちに田植えや稲刈りを通じて、食の大切さを学ぶ機会を与えられて大変ありがたい」と感謝した。

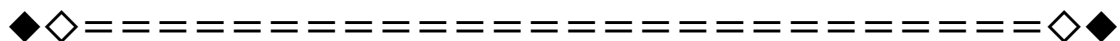


●本メールは、これまで「子どもファーム・ネット」にグループ登録を頂いている代表者の方に配信しております。

●また、配信をご希望されない方は、お手数ですが下記のE-Mailアドレスにご連絡下さい。
jimukyoku@kodomofarm.net

●お問い合わせ

本メールに関するお問い合わせは、 kodomo@kodomofarm.net までご連絡下さい。



発行 全国子どもファーム・ネット推進協議会
〒100-6837 東京都千代田区大手町1-3-1

Copyright (C) 全国子どもファーム・ネット推進協議会 2009

---掲載記事の無断転載を禁じます---

